

博士人材の社会における活躍促進に向けた タスクフォースの開催について

資料 4
ジョブ型研究インターンシップ推進委員会（第6回）
令和6年1月22日（月）

目的・概要

- ▶ 博士人材の能力が社会において正当に評価されるとともに、博士人材の強み・魅力を可視化し、**アカデミアのみならず、社会の多様なフィールドで一層活躍することを後押し**していくため、「博士人材の社会における活躍促進に向けたタスクフォース」を開催し、文部科学省として取り組むべき施策等について集中的に検討。
- ▶ 座長：文部科学大臣
- ▶ 座長代理：文部科学副大臣（教育担当）、文部科学副大臣（科学技術・学術担当）
- ▶ 構成員：総合教育政策局長、初等中等教育局長、高等教育局長、科学技術・学術政策局長、研究振興局長（オブザーバー）科学技術・学術政策研究所所長



主な検討事項

- ▶ 社会において博士人材が活躍するための方策について
- ▶ 大学院教育の充実や学生への支援方策について

スケジュール

- 令和5年11月30日 第1回 民間企業・スタートアップ関係者よりヒアリング、意見交換
- 12月25日 第2回 日本経済団体連合会との意見交換
- 令和6年1月12日 大学の視察・博士課程学生と懇談
- 1～3月 タスクフォースを適宜開催
- ～4月頃 タスクフォースのとりまとめ